

音楽「平成30年度の重点」授業構想シート

音楽

本県の課題

- ◆ 思いや意図をもって表現したり味わって聴いたりする力が十分に育っていない。
- ◆ 曲想と音楽を形づくっている要素の働きを関連させて感受する力（感じ取る力）が十分でない。



目指す子供の姿

- 音楽のよさや美しさ、音楽表現を生み出すために他者と協働しながら主体的に活動している。
- 音楽を形づくっている要素やそれらの働きを捉え、それを手掛かりにしながら思考・判断し、豊かな音楽表現に生かしている。

①ねらい・学習活動・評価の一体化と音楽的な見方・考え方を働かせる学習活動

- ◇ ねらいや評価規準を明確にするとともに、ねらい・学習活動・評価の整合性を図る。
- ◇ 学習指導要領の指導内容を踏まえ、ねらいを達成するための手立てを明確にし、音楽的な見方・考え方を働かせ、思考・判断し、表現する一連の過程を重視する。

②子供の思いや意図を音楽活動に生かす学習の充実

- ◇ 他者と協働しながら試行錯誤し、対話的な学びなどを通して築き上げた子供の思いや意図を、歌唱・器楽・音楽づくり（創作）の活動の中で技能を高めながら表現する時間や場を設定する。
- ◇ 音楽を形づくっている要素を支えとして、思考・判断し、表現する一連の過程を大切に授業づくりに努め、思いや意図をもって音楽表現したり、味わって聴いたりできるようにする。

月 日 ()	学校	年 組	授業者	
題材名				

1 ねらい・学習活動・評価の一体化を図る

① 題材のねらいを設定し、それを達成するための手立てを考える。

【ねらい】	【手立て】

② ねらいに即した評価規準を設定し、評価方法を定める。

【評価規準】	【評価方法】

2 子供の思いや意図を音楽活動に生かす学習の充実

① 本時の板書計画

② 「音楽を形づくっている要素」のうち、どの要素を学習活動のどの場面に位置付けるか。

音楽「平成30年度の重点」授業改善シート

本県の課題

- ◆ 思いや意図をもって表現したり味わって聴いたりする力が十分に育っていない。
- ◆ 曲想と音楽を形づくっている要素の働きを関連させて感受する力（感じ取る力）が十分でない。

目指す子供の姿

- 音楽のよさや美しさ、音楽表現を生み出すために他者と協働しながら主体的に活動している。
- 音楽を形づくっている要素やそれらの働きを捉え、それを手掛かりにしながら思考・判断し、豊かな音楽表現に生かしている。

音楽

①ねらい・学習活動・評価の一体化と音楽的な見方・考え方を働かせる学習活動

- ◇ ねらいや評価規準を明確にするとともに、ねらい・学習活動・評価の整合性を図る。
- ◇ 学習指導要領の指導内容を踏まえ、ねらいを達成するための手立てを明確にし、音楽的な見方・考え方を働かせ、思考・判断し、表現する一連の過程を重視する。

②子供の思いや意図を音楽活動に生かす学習の充実

- ◇ 他者と協働しながら試行錯誤し、対話的な学びなどを通して築き上げた子供の思いや意図を、歌唱・器楽・音楽づくり（創作）の活動の中で技能を高めながら表現する時間や場を設定する。
- ◇ 音楽を形づくっている要素を支えとして、思考・判断し、表現する一連の過程を大切に授業づくりに努め、思いや意図をもって音楽表現したり、味わって聴いたりできるようにする。

月 日 ()	学校	年 組	授業者	
題材名			記入者	

1 ねらい・学習活動・評価の一体化

①指導のねらいや手立てを明確にし、児童生徒が感性を高め、思考・判断し、表現する一連の過程を重視している。	4 - 3 - 2 - 1
②学習する内容や目標を確実に押さえ、授業の振り返りをを行っている。	4 - 3 - 2 - 1
③児童生徒同士が主体的・対話的に取り組む学習形態をとり、深い学びにつながる学習活動の工夫をしている。	4 - 3 - 2 - 1
④指導のねらいに即した評価規準を設定している。	4 - 3 - 2 - 1
⑤児童生徒の状況を把握し指導を工夫する中で、記録に残す評価を行う場面を精選している。	4 - 3 - 2 - 1

2 子供の思いや意図を音楽活動に生かす学習の充実

①音楽の表現と鑑賞の学習を充実させるために、対話的な学びを取り入れている。	4 - 3 - 2 - 1
②題材の中で、音楽の特質に応じた音楽的な見方・考え方を働かせ、思考力・判断力・表現力等を育成しようとしている。	4 - 3 - 2 - 1

[メモ]